



2026年12月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年8月6日

上場会社名 株式会社ベルパーク
コード番号 9441

上場取引所 東
URL <https://www.bellpark.co.jp>

代表者 （役職名） 代表取締役社長 （氏名） 西川 健士

問合せ先責任者 （役職名） 取締役経営企画部長 （氏名） 吉澤 正弥 TEL 03-3288-5211

半期報告書提出予定日 2026年8月6日 配当支払開始予定日 2026年9月7日

決算補足説明資料作成の有無：有

決算説明会開催の有無：有 （機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年12月期第2四半期（中間期）の連結業績（2026年1月1日～2026年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期中間期	67,838	5.6	5,057	34.4	5,164	36.2	3,514	37.1
2025年12月期中間期	64,231	12.4	3,762	38.8	3,790	37.2	2,562	28.1

（注）包括利益 2026年12月期中間期 3,504百万円（40.3%） 2025年12月期中間期 2,497百万円（27.6%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期中間期	287.09	—
2025年12月期中間期	133.44	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年12月期中間期	42,996	29,659	69.0	2,423.06
2025年12月期	43,597	26,950	61.8	2,201.73

（参考）自己資本 2026年12月期中間期 29,659百万円 2025年12月期 26,950百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	—	37.00	—	65.00	102.00
2026年12月期	—	51.00			
2026年12月期（予想）			—	93.00	144.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年12月期の連結業績予想（2026年1月1日～2026年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	130,000	0.5	6,600	12.2	6,900	14.7	4,650	12.6	379.88

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 - ② ①以外の会計方針の変更：無
 - ③ 会計上の見積りの変更：無
 - ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年12月期中間期	12,240,712株	2025年12月期	12,240,712株
② 期末自己株式数	2026年12月期中間期	一株	2025年12月期	一株
③ 期中平均株式数（中間期）	2026年12月期中間期	12,240,712株	2025年12月期中間期	19,202,038株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、第2四半期（中間期）決算短信（添付資料）3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、以下のとおりオンライン形式で決算説明会（機関投資家・アナリスト向け）を開催いたします。説明会の資料は、本日中に当社ウェブサイトに掲載する予定です。

・2026年8月7日（金）・・・・・・オンライン決算説明会（機関投資家・アナリスト向け）

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
中間連結損益計算書	5
中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(中間連結貸借対照表に関する注記)	8
(中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(重要な後発事象)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に緩やかな回復基調で推移した一方、米国の関税政策の影響や中東情勢の緊迫化を背景とした資源価格の変動、物価上昇の継続などにより、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社グループの主な事業領域である携帯電話等販売市場においては、端末値引き規制の強化等を背景とした端末価格の上昇により、買い替えサイクルの長期化が続いております。また、通信事業者各社では、金融・決済サービス等との連携を強化した料金プランの拡充が進むなど、お客様の選択肢は一層多様化しております。販売現場においては、お客様一人ひとりのニーズに応じた提案力やコンサルティング力の重要性が一層高まっております。

このような事業環境のもと、キャリアショップ事業では、ショッピングモール等でのイベント販売を継続的に実施するとともに、多様化する料金プランに対応し、金融・決済サービスと連携した分かりやすい料金プランの提案を強化しました。具体的には、通信費削減メリットを継続的に享受でき、解約率の低減にもつながる携帯端末（回線付）・光回線・クレジットカードのセット販売に注力しました。法人ソリューション事業では、事業拡大に向けた組織体制の強化に加え、キitting業務代行等のサービス提供を推進しました。

これらの結果、SIM単体契約を中心に販売件数は減少したものの、端末価格の上昇に伴う携帯電話（回線付）の販売単価の上昇や付帯商材の販売拡大により、売上高は前年同期を上回りました。加えて、定額サポートへの加入者数の増加により、ストック収益も堅調に推移いたしました。一方で、人件費及び販売促進費の増加により、販売費及び一般管理費は増加いたしました。

当中間連結会計期間における業績は、売上高67,838百万円(前年同期比5.6%増)、営業利益5,057百万円(同34.4%増)、経常利益5,164百万円(同36.2%増)、親会社株主に帰属する中間純利益3,514百万円(同37.1%増)となりました。

[ご参考：キャリアショップ数]

当社グループが運営するキャリアショップ数は、2026年6月末時点で317店舗となりました。

(2026年6月末時点)

	直営店	フランチャイズ	計
ソフトバンクショップ	233	54	287
ドコモショップ	9	-	9
auショップ	6	-	6
ワイモバイルショップ	13	2	15
合計	261	56	317

※2025年12月末時点に比べ、直営店は5店舗減少、フランチャイズは1店舗減少しております。

※2025年6月末時点に比べ、直営店は15店舗減少、フランチャイズは2店舗増加しております。

(2) 当中間期の財政状態の概況

(資産の部)

当中間連結会計期間末における総資産は、42,996百万円となり、前連結会計年度末に比べ601百万円減少しました。これは主に、現金及び預金が2,882百万円増加した一方で、棚卸資産が2,359百万円、売掛金が925百万円減少したことによるものであります。

(負債の部)

当中間連結会計期間末における負債は、13,336百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,310百万円減少しました。これは主に、未払法人税等が566百万円増加した一方で、買掛金が3,540百万円減少したことによるものであります。

(純資産の部)

当中間連結会計期間末における純資産は、29,659百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,709百万円増加しました。これは主に、親会社株主に帰属する中間純利益による利益剰余金の増加3,514百万円、前連結会計年度決算に係る期末配当の実施による利益剰余金の減少795百万円によるものであります。

また、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ7.2ポイント増加し、69.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

本資料に記載されている業績予想につきましては、本資料の公表時点では、2026年7月28日付「2026年12月期第2四半期(中間期)及び通期連結業績予想並びに期末配当予想の修正(増配)に関するお知らせ」において発表した業績予想から変更はございません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当中間連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,424,252	16,306,757
売掛金	12,966,336	12,040,645
棚卸資産	※2 7,968,121	※2 5,608,951
その他	588,775	622,500
流動資産合計	34,947,485	34,578,855
固定資産		
有形固定資産	1,600,488	1,557,794
無形固定資産		
のれん	12,242	4,402
その他	30,357	41,370
無形固定資産合計	42,599	45,772
投資その他の資産		
投資有価証券	3,970,219	3,878,085
敷金	2,019,360	1,994,745
その他	1,017,486	941,319
投資その他の資産合計	7,007,067	6,814,151
固定資産合計	8,650,155	8,417,718
資産合計	43,597,641	42,996,573
負債の部		
流動負債		
買掛金	10,816,170	7,275,971
未払法人税等	1,135,887	1,702,800
賞与引当金	450,899	467,770
返金負債	416,273	369,817
その他	3,082,450	2,788,745
流動負債合計	15,901,681	12,605,104
固定負債		
長期借入金	50,000	40,000
退職給付に係る負債	6,692	6,692
資産除去債務	622,546	618,888
その他	65,934	65,934
固定負債合計	745,173	731,515
負債合計	16,646,854	13,336,619
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,148,322	1,148,322
資本剰余金	1,602,729	1,602,729
利益剰余金	24,318,918	27,037,434
株主資本合計	27,069,970	29,788,486
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△119,183	△128,532
その他の包括利益累計額合計	△119,183	△128,532
純資産合計	26,950,786	29,659,954
負債純資産合計	43,597,641	42,996,573

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年6月30日)
売上高	64,231,198	67,838,745
売上原価	48,435,713	49,800,999
売上総利益	15,795,484	18,037,746
販売費及び一般管理費		
販売促進費	2,016,572	2,575,158
給料	3,824,909	4,131,953
雑給	115,204	142,142
賞与引当金繰入額	609,521	467,770
退職給付費用	179,581	173,351
地代家賃	1,414,288	1,373,988
その他	3,873,090	4,116,150
販売費及び一般管理費合計	12,033,169	12,980,515
営業利益	3,762,315	5,057,230
営業外収益		
受取利息	9,623	42,829
受取配当金	56,560	57,000
物品売却益	20	963
店舗出店等支援金収入	2,358	4,614
その他	7,067	3,525
営業外収益合計	75,629	108,932
営業外費用		
支払利息	164	114
支払手数料	42,002	—
賃貸費用	1,452	242
投資事業組合運用損	2,553	212
その他	821	830
営業外費用合計	46,993	1,399
経常利益	3,790,951	5,164,763
特別利益		
投資有価証券売却益	1,294	—
固定資産売却益	—	1,920
その他	—	263
特別利益合計	1,294	2,184
特別損失		
減損損失	16,799	5,924
店舗等撤退費用	2,273	3,735
その他	—	13
特別損失合計	19,073	9,673
税金等調整前中間純利益	3,773,173	5,157,273
法人税、住民税及び事業税	1,248,782	1,578,650
法人税等調整額	△37,925	64,461
法人税等合計	1,210,856	1,643,111
中間純利益	2,562,316	3,514,162
親会社株主に帰属する中間純利益	2,562,316	3,514,162

(中間連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年6月30日)
中間純利益	2,562,316	3,514,162
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△64,859	△9,348
その他の包括利益合計	△64,859	△9,348
中間包括利益	2,497,457	3,504,814
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	2,497,457	3,504,814

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	3,773,173	5,157,273
減価償却費	118,711	108,937
のれん償却額	10,354	7,839
減損損失	16,799	5,924
賞与引当金の増減額(△は減少)	1,492	16,870
受取利息及び受取配当金	△66,183	△99,829
支払利息	164	114
投資有価証券売却損益(△は益)	△1,294	13
支払手数料	42,002	—
投資事業組合運用損益(△は益)	2,553	212
売上債権の増減額(△は増加)	1,546,044	925,690
棚卸資産の増減額(△は増加)	1,558,997	2,358,617
仕入債務の増減額(△は減少)	△3,095,358	△3,540,198
未払金の増減額(△は減少)	△261,749	△211,153
未払消費税等の増減額(△は減少)	281,367	95,972
その他	△81,141	△185,978
小計	3,845,932	4,640,307
利息及び配当金の受取額	66,183	82,680
利息の支払額	△157	△107
法人税等の支払額	△820,050	△1,032,244
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,091,907	3,690,636
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△1,106,331
有形固定資産の取得による支出	△68,656	△78,609
無形固定資産の取得による支出	△5,913	△22,840
投資有価証券の売却による収入	1,294	12,500
出資金の回収による収入	—	47,211
事業譲受による支出	△5,622	—
貸付金の回収による収入	7,632	7,480
敷金の差入による支出	△65,651	△22,678
敷金の回収による収入	62,648	49,782
その他	△21,878	3,947
投資活動によるキャッシュ・フロー	△96,146	△1,109,536
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△10,000	△10,000
自己株式の取得による支出	△10,339,002	—
配当金の支払額	△538,895	△794,925
財務活動によるキャッシュ・フロー	△10,887,897	△804,925
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△7,892,137	1,776,173
現金及び現金同等物の期首残高	20,207,190	13,424,252
現金及び現金同等物の中間期末残高	※1 12,315,053	※1 15,200,426

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(中間連結貸借対照表に関する注記)

- 1 当社グループにおいては、運転資金の効率的な調達を行うため取引銀行2行と当座貸越契約を締結しております。

これらの契約に基づく借入未実行残高は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当中間連結会計期間 (2026年6月30日)
当座貸越極度額の総額	5,000,000千円	5,000,000千円
借入実行残高	—	—
差引額	5,000,000	5,000,000

※2 棚卸資産の内訳は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当中間連結会計期間 (2026年6月30日)
商品	7,804,044千円	5,515,387千円
貯蔵品	164,077	93,563

(中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

※1 現金及び現金同等物の中間期末残高と中間連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	前中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年6月30日)
現金及び預金勘定	12,315,053千円	16,306,757千円
預入期間が3か月を超える定期預金	—	△1,106,331
現金及び現金同等物	12,315,053	15,200,426

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループは、情報通信機器販売サービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。